

各 位

会 社 名 藤倉コンポジット株式会社
代表者名 代表取締役社長 森田 健司
(コード番号5121 東証プライム市場)
問合せ先 常務取締役管理本部長 高橋 秀剛
(TEL 03-3527-8111)

第143回定時株主総会招集ご通知の一部訂正について

先日ご送付いたしました「第143回定時株主総会招集ご通知」の一部に誤りがございましたので、お詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正させていただきます。

記

第143回定時株主総会招集ご通知 34 ページ

連結注記表

【訂正前】

4. 会計上の見積りの変更

当社の中国子会社の有形固定資産について、2020年9月に公表した中国子会社工場用地契約解除や2021年6月に公表した第6次中期経営計画において海外生産拠点の再配置の検討を開始したことを契機に、耐用年数到来時の価値について再検討いたしました。その結果、資産効率及び資本効率の向上を図り、また、当社グループのグローバル展開を踏まえ、グループ各社との整合性を図ることが合理的であると判断したため、当連結会計年度において残存価額を取得価額10%又は3%から1%に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当連結会計年度の売上総利益は **164百万円**、営業利益、経常利益、税金等調整前当期純利益はそれぞれ173百万円減少しております。

【訂正後】

4. 会計上の見積りの変更

当社の中国子会社の有形固定資産について、2020年9月に公表した中国子会社工場用地契約解除や2021年6月に公表した第6次中期経営計画において海外生産拠点の再配置の検討を開始したことを契機に、耐用年数到来時の価値について再検討いたしました。その結果、資産効率及び資本効率の向上を図り、また、当社グループのグローバル展開を踏まえ、グループ各社との整合性を図ることが合理的であると判断したため、当連結会計年度において残存価額を取得価額10%又は3%から1%に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当連結会計年度の売上総利益は **117百万円**、営業利益、経常利益、税金等調整前当期純利益はそれぞれ173百万円減少しております。

(注)訂正部分に下線を付しております。

以上